

令和7年度第1号会報発行にあたり
全国の防災エキスパート（高速道路サポーター）会員の皆さま、日々の活動お疲れ様です。
また本会報をお読みいただいている皆さま、今後も防災エキスパート活動にご理解とご協力をお願いいたします。

今号は、北海道支部 運営連絡会委員 林様にメッセージを頂きました。

本会報を最後までお読みいただき、防災エキスパートについてより理解を深めていただければ幸いです。
（事務局本部）

「DX新技術と過去からの学び」

防災エキスパート運営連絡会委員（北海道支部）

（株）ネクスコ・エンジニアリング北海道

常務取締役 企画統括部長 林 正幸

防災エキスパート会員ならびに関係者の皆様には、日頃から防災エキスパート活動を通じ、高速道路事業へのご理解ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。私事ではありますが、実はちょうど2年前にネクスコ北海道支社道路事業部長の立場でこの冒頭メッセージに寄稿させていただきました。今回は防災エキスパート北海道支部の立場で、支部の活動内容も含め書かせていただきます。

現在、防災エキスパート北海道支部には、一般会員・グループ会員合わせて約40名の方が登録いただいております。現場点検や防災訓練・詳細点検報告における保全計画のアドバイザー・支部会議・技術講演会等への活動を通じて防災意識と技術の向上に努めています。

近年、NEXCOおよびグループ各社による技術開発が進化し、例えば加速度センサーによる路面の性状調査装置での「ひびわれ・段差」の損傷や不陸確認、車載カメラ画像による被害情報の共有、ドローンの活用、映像による被害規模・範囲の数値化などDXに伴う新たな点検技術が、災害発生時に最も重要な「迅速な被害状況把握」と「適切な応急復旧対策検討」の基礎データ集積に活用できるところまで来ています。



しかし北海道で発生した過去の災害を思い起こせば、北海道胆振東部地震での長時間に渡るブラックアウトの発生、有珠山噴火ではICを移設するほどの地盤の隆起、また先日北海道が公表した日本海沿岸の大規模地震による津波被害想定では7,000人以上の死者が想定されています。DXによる新技術の大半は、冗長化や自家発電設備などの対策も行なっていますが、電気（電源）・通信が使用できる環境があつてこそその力が十分に発揮できるものです。発生した全ての災害初動時にそれらの新技術が100%活用できるとは限りません。そのような時こそ、過去を知る防災エキスパートの方々の豊富な経験値とアドバイスが、臨機応変で適切な初動対応を可能にするものだと思います。これからは支部が一体となつて、人による過去からの学びと現代の新技術を融合させた新たな防災支援活動のあり方について、平時の活動より考えていくことが重要ではないかと感じています。

新たな点検技術の活用が不可欠な北海道のような広大な土地柄こそ、今後ますます過去と現代を繋げられる防災エキスパート活動の更なる役割と重要性が求められていくことになると思います。会員ならびに関係者の皆様には、引き続きご支援・ご協力を賜りますようお願い致します。

令和7年2月～5月に報告があった支部の活動状況について情報共有します。

東北支部

活動名	支部会議
実施日	令和7年2月17日（月）
場所	(株)ネクスコ・エンジニアリング東北 本社会議室

【内容】

- ・ 防災エキスパート 全国の活動状況
- ・ NEXCO東日本 東北支社の現況
- ・ 東北支部 R6年度活動報告及びR7年度活動計画
- ・ 講演 「高速道路の災害対応 西日本豪雨災害に思う
N西日本 保全サービス事業本部
保全サービス事業部 危機管理防災担当部長
久保 謙吾 氏

【参加者】

グループ会員 15名
一般会員 22名
NEXCO・事務局 25名
講演会Web配信（NEXCO、グループ会社）



資料あり

活動名	基本点検
実施日	令和7年4月10日（木）・11日（金）・ 15日（火）
場所	仙台管理事務所

【内容】基本点検に参加

- ・ 鶴巣PA ～ 三本木PA間
- ・ 長者原SA ～ 築館IC間
- ・ 仙台空港IC～仙台若林JCT（今泉橋）
※のり面等を徒歩で点検

【参加者】

グループ会員 2名
一般会員 1名



関東支部

活動名	基本点検
実施日	令和7年4月9日（水）～25日（金）
場所	京浜管理事務所 他

【内容】基本点検に参加

- ・ 東北縦貫自動車道 館林IC～ 佐野藤岡IC
- ・ 首都圏中央連絡自動車道 阿見東IC～ 稲敷東IC
- ・ 上信越自動車道 坂城IC～ 更埴JCT
- ・ 長野自動車 豊科IC～更埴IC
- ・ 常磐自動車道 石岡小美玉SIC～岩間IC
- ・ 富津館山道 岩槻IC～久喜IC
- ・ 横浜横須賀道路 富津竹岡IC～鋸南保田IC
- ・ 東関東道 東朝比奈～逗子IC、横須賀PA
- ・ 関越自動車道 富里IC～ 成田IC
- ・ 下仁田IC～松井田妙義IC

【参加者】

一般会員 10名



資料あり

：防災エキスパート会員専用ページに資料を掲載しています。
https://bousai.express-highway.or.jp/member_login.php

新潟支部

活動名	基本点検
実施日	令和7年5月13日（火）～14日（木）
場所	上越管理事務所 湯沢管理事務所
【内容】基本点検に参加	
・上信越自動車道 信濃町IC ～ 上越JCT ・関越自動車道 下倉山IC ～ 小千谷IC	
【参加者】 一般会員 2名	
 	

東京・八王子支部

活動名	基本点検
実施日	令和7年4月9日（水）～22日（火）
場所	横浜、富士、静岡、甲府、松本保全・サービスセンター
【内容】基本点検に参加	
【参加者】 グループ会員 1名 一般会員 10名	

名古屋・金沢支部

活動名	技術交流会	活動名	講演会 講師
実施日	令和7年2月14日（金）	実施日	令和7年5月8日（木）
場所	エンジ名古屋 名古屋支店	場所	エンジ名古屋 金沢支店
【内容】 第一部 「復旧に学ぶこと -4,414mの軌跡-」 第二部 「自然災害と劣化に取組む高速道路」 2012年12月2日に発生した「笹子トンネル天井板落下事故」を受け、下り線の交互通行を行うため天井板撤去、施設設備、舗装工事を行い12月29日の開通までの経緯について講演するとともに、なぜ短時間で開通に至った時のリーダーシップ及び目標に向かって一丸となって進めるために何が必要なのか伝えるもの		【内容】 高速道路北陸地区防災協議会（第16回総会）において防災エキスパート講話：「大雪による車両の立往生をなくしていくために」を実施 私がNEXCO金沢支社勤務時に経験した2018年1月、2月の大雪（2月の大雪は2018福井豪雪と称されています。）の対応及び再発防止の内容を紹介し、今後、ある程度大雪に対しても、交通確保することを前提とした場合の対応の一助となるよう講話を行ったもの	
【参加者】 一般会員 1名		【参加者】 一般会員 1名	
			

関西支部

活動名	技術伝承（アーカイブプロジェクト）活動定例会
実施日	令和7年1月21日（火） 2月18日（火） 3月18日（火） 4月18日（火）
場所	茨木技術研修センター（I-T R）

- 【内容】
- ①ふらっとアーカイブ記事
 - ②R7防災講演会準備
 - ③R7支部総会打ち合わせ
 - ④技術伝承活動（資料整理）



資料あり

【参加者】
グループ会員 8名
一般会員 30名

過去の記事



中国支部

活動名	支部会議
実施日	令和7年3月17日（月）
場所	ホテルガーデンパレス会議室（高砂の間）

【内容】
新型コロナウイルスなどにより各委員が代替わりしたため、改めて防災エキスパート制度の重要性を認識して戴く事を目的に、防災エキスパート制度が設立された経緯や意義などを共有し活動実績や活動目的なども説明した。その後、全国の活動や平時の活動状況、会員獲得の方法や中国支部の状況を説明した。

【参加者】
グループ会員 1名
NEXCO 2名
グループ会社 7名



四国支部

活動名	技術伝承会
実施日	令和7年3月11日（火）
場所	四国支社 エンジ四国 会議室

【内容】令和6年度 技術伝承講演会（かたるべ会）
講演タイトル：
徳島道暫定施工と4車線化の設計・施工のポイント

事務局より防災エキスパート制度について簡単な説明後、講演を実施。徳島道は、暫定2車線施工で開通後、現在4車線化も順次進められているが、当初の計画ルートのコントロールポイントや今後4車線化計画にあたっての過去の協議経緯を踏まえた着目点などを重点に講演をした。

NEXCO徳島工事事務所の池田所長からも、今後の4車線化の計画にあたり貴重な講演であったので、改めて時間を取ってアドバイスいただきたいとの感謝の言葉をいただいた。

【参加者】
グループ会員 10名
NEXCO 7名
その他関係者 3名



九州支部

活動名	支部会議
実施日	令和7年3月11日（火）
場所	西日本高速道路エンジニアリング九州 会議室

【内容】
・防災エキスパートの概要・活動報告
・R6 防災エキスパート運営連絡会の報告
・九州支部 令和6年度活動報告及び令和7年度活動計画
・令和7年3月末会員数・出水期前基本点検の参加・防災講演会の開催
・その他連絡事項

【参加者】
グループ会員 18名
事務局本部 1名



資料あり

：防災エキスパート会員専用ページに資料を掲載しています。



報告

令和6年度防災エキスパート運営連絡会・運営幹事会を開催

防災エキスパート制度では、①制度に関する情報共有や②運営に関する改善を目的として、「運営連絡会」と「運営幹事会」を毎年度開催しています。

令和6年度は以下のとおり開催しています。

令和6年度の実施状況を報告し、令和7年度の活動方針と活動計画を策定しましたので報告します。

防災エキスパート運営連絡会・運営幹事会

実施日	会議等名	構成等
R7. 1. 31(金)	運営幹事会	(幹事長)支部エンジ会社社長※連絡会副委員長 (幹事)NEXCO課長(技術、事務)等、 支部エンジ会社(東・中・西エリアから各1社選出)部長等
R7. 2. 28(金)	運営連絡会	(委員長・副委員長) 支部エンジ会社(東・中・西エリアから各1社選出)社長等 (委員)NEXCO部長等、支部エンジ会社部長等



報告

令和6年度の防災エキスパート会員数と令和6年度活動実績

「防災エキスパート会員専用ページ」や本会報で各支部の活動が確認できますので参考にしてください。

令和6(2024)年度末時点

事務局支部	会員数	【支】支部会議、【講】講演会(支部主催・共催)、【出】出前講座、技術講習会、【点】基本点検(会議等含む)、【訓】防災訓練 【研】講演会等の参加、【調】連絡調整会議等、【災】災害支援、【他】その他、【ボ】被災地ボランティア活動支援												
北海道	41					訓		講・支						
東北	59	点				訓						支		
関東	53	点					訓・支・講	他		研				
新潟	36	点	点	支・講		訓								
東京・八王子	69	点	他				訓			支				
名古屋・金沢	51	【ボ】	点・講			【ボ】	【ボ】	訓	支・講		研、【ボ】		講	
関西	103	調・他	調・出・他	調・支・講・他	調・他	調・他	訓・調・他	調・他	調・出	調・他	調	調・他	調	
中国	29		訓		研								支	
四国	69			調			訓	支・講・他・出					調	
九州	105	点・調	調	講									支・点	
全体	615名													
活動実績	災害出動													0名
	基本点検等	31名	5名	16名			23名	18名					13名	106名
	支部会議等	17名	33名	149名	24名	24名	56名	123名	17名	56名	17名	61名	55名	632名
	合計	48名	38名	165名	24名	24名	79名	141名	17名	56名	17名	61名	68名	738名

防災エキスパート会員数

令和7年6月1日時点

支部名	北海道	東北	関東	新潟	八王子・東京	名古屋・金沢	関西	中国	四国	九州	合計
一般会員	8	40	45	8	45	39	63	10	21	44	323
グループ会員	33	19	10	38	28	11	42	19	48	61	309
計	41	59	55	46	73	50	105	29	69	105	632

一般会員：グループ会員以外の会員 / グループ会員：NEXCOグループ会社の会員

《活動方針》

- NEXCOグループの防災対応力の維持・向上のため、技術の伝承と限られた人的資源の活用の観点から、防災エキスパート制度を有効に活用していく。
- 防災エキスパート活動は、基本点検、防災訓練、意見交換会など平時の活動に軸足をおき、常に顔の見える関係の構築に努める。
- こうした関係の構築を前提として、有事の際に機能する防災エキスパート活動を目指す。

主な活動内容 NEXCO、支部、会員の方々のご協力をお願いします。

(1) 防災エキスパートへのグループ会社社員の参画（NEXCO、事務局支部）

- 1) NEXCOと各事務局支部からエンジ以外のグループ会社に対して支部会議への参加を呼びかけ
- 2) 支部会議にNEXCO幹事も可能な範囲で出席

(2) 防災訓練シミュレーションの継続（NEXCO、事務局支部）

- 1) 防災エキスパートを含めた防災訓練を各支社・1事務所以上で、机上または実働訓練を実施
- 2) 防災訓練において抽出された課題と対応案についてまとめる

(3) 平時の活動計画（NEXCO、事務局支部）

- 1) NEXCO支社と事務局支部で、1回/年程度、平時の活動計画等を共同企画し、顔の見える関係の構築、課題の共有・対応に向けた取り組み

(4) 防災エキスパート制度の認知度向上の取組み

- 1) 会報の発行（事務局本部）
- 2) 支部会議での防災エキスパート活動の広報（事務局本部）

(5) 本部・支部、NEXCO、会員との情報共有・連携強化の取組み(NEXCO、事務局本部・支部)

- 1) NEXCO、支部が防災エキスパートのウェブサイトで会員情報を閲覧できるシステムを継続し運用
- 2) 防災エキスパートのウェブサイトで会員専用の掲示板ページを継続し運用
- 3) 会員講師による講演会・出前講座データベースを共有(会員専用ページの掲示板に掲載)
- 4) 防災エキスパート会員の登録情報を各自がWEBで更新できる運用を開始(R7.4～)

(6) 会員の勧誘(NEXCO、事務局本部)

- 1) NEXCOが社員の転籍、退職時に「申込書類」を渡し勧誘(NEXCO)
- 2) G会社社員の退職時に「申込書類」を渡し勧誘(各G会社)
- 3) 既退職者に「申込書類」を渡し勧誘(NEXCOおよび各G会社)
- 4) 「道友会」会報に防災エキスパート会員案内書を同封し勧誘[4月](事務局本部)

令和7年度の各支部活動計画

令和7年度 各支部活動計画

2025年5月末時点

事務局支部	令和7年度												備考
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
北海道						訓	講・支	点	点		調		
東北	点					訓					支・講		
関東	点					訓	講・支		講				
新潟		点	支・講			訓							
東京・八王子	点	他				訓	他		支				他：現場見学会等
名古屋・金沢		講		講		講・訓	支・講			講			
関西	調・他	調・支・講	調・出・他	調	調・他	訓・調	調・他	調	調・他	調	調・他	調	調：アーカイブ定例会 他：アーカイブ取材、記事寄稿等
中国		訓		研								支	
四国	講		調		調・	訓	支・講・他					調	
九州	点・調	調	講	出	調	訓						支・点	

凡例：【支】支部会議、【講】講演会(支部主催・共催)、【出】出前講座、技術講習会、【点】基本点検(会議等含む)、【訓】防災訓練
【研】講演会等の参加、【調】連絡調整会議等、【災】災害支援、【他】その他、【ボ】被災地ボランティア活動支援

被災地ボランティア活動の支援制度

従前より、平常時の活動として防災エキスパート会員の被災地ボランティア活動へ支援を行っていますが、加えて令和3年度より、下記のとおり「防災エキスパート」会員以外の被災地ボランティア活動へ支援も運用しています。

防災意識・スキル向上のための被災地ボランティア活動の支援制度

- 将来の高速道路サポーターとなる高速道路会社社員のあなた、高速道路会社のグループ会社社員のあなたが対象です。
- 旅費交通費・宿泊費等を支援します。

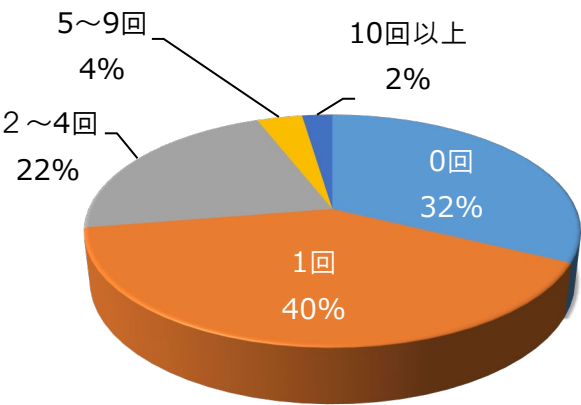
- 【対象者】 高速道路会社の社員、高速道路会社グループ会社の社員
- 【対象場所】 安全が確保されている活動の場であること
例) 活動の場である被災地にて行政・現地福祉事務所や災害ボランティアセンター等が運営するボランティアセンターが設置運営されていてその団体がボランティアを募集していること
- 【活動区分】 独自で行うもの
支部等が企画したボランティア活動に参加するもの
- 【手続方法】 ボランティア活動実施に伴う事前手続きは、高速道路調査会ウェブサイトを確認下さい。
申込窓口は、事務局支部です。

会員の皆様に本活動に関するアンケートをしました。

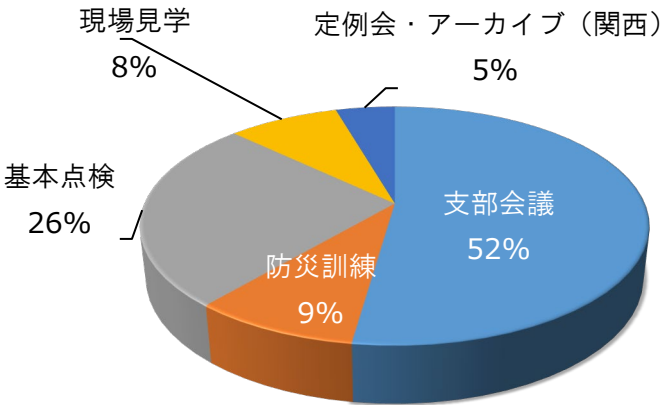
令和7年3月19日に、メールアドレスを登録している会員宛てに、アンケートを依頼させていただきました。現在、意見内容について分析中ですが、一部を共有します。いただいた意見は、今後の防災エキスパート活動の参考にさせていただきます。回答いただいた皆様、ご協力ありがとうございました。

アンケート期間	令和7年3月19日（水）～4月30日（水）
対 象 者	全防災エキスパート会員のうちメールアドレス登録のある方
回 答 者 数	会員数618名 対象者576名 アンケート回答者257名（回答率45%）

Q5：令和6（2024）年度の活動回数



Q6：具体的な活動事例（想定を含む）



Q7 課題・要望 [抜粋]

備 考

高齢に伴う現場活動が課題	
活動に関する情報がほとんどない	
NEXCO現役社員と意見交換できる場を増やしてほしい	
最新の要領や基準が分かる勉強会があるとよい	
災害発生時に連絡した方がよいのか 連絡を待った方がよいのか分からなかった	
防災エキスパート・高速道路サポーターの有効活用を望む	
被災時のケガなどに対する保険	事務局本部で保険に加入済 詳細は、会員サイト「防災エキスパート保険 要領」参照
作業服、安全装備などの手配	現地（支部等）で貸与します
高速道路の異変を発見した際の連絡先	#9910に通報し、高速道路を選択すると 最寄りの道路管制センターにつながります
被災時に生活インフラが破壊された際の 生活継続の方法や知恵を知りたい	参考:「東京くらし防災」「東京防災」 https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/1028036/1028051/index.html

会員専用サイトからご自身の登録情報を確認、更新が可能です。
その際会員番号IDが必要になります。ご不明な方は登録支部窓口までお問い合わせください。



求む!

防災エキスパート会員「講演会説明資料」等のご提供に関するお願い

防災エキスパート会員みなさま、防災エキスパート活動に、ご尽力・ご協力を賜り誠にありがとうございます。

事務局本部では、これまで皆さま方が講演会等で説明頂いた資料につきまして、幅広く活用したく、NEXCO社員、グループ社員へ、記録として伝承していきたいと考えています。

つきましては、皆さま方が講演等に使用されました資料につきまして、ご提供頂きたくお願い致します。

頂きました資料に関しましては、会員専用ページに掲載し、全国の会員の他、NEXCO・グループ社員に共有し、防災意識の向上に役立てて参ります。

《資料提出先》

東京都港区虎ノ門2-3-17 虎ノ門2丁目タワー10階
高速道路調査会
防災エキスパート事務局本部

E-mail: bousaiaex@express-highway.or.jp

編集後記

このたび、4月より事務局本部に参りました市川です。

全国の防災エキスパート会員の皆様、防災エキスパート活動にご協力いただきありがとうございます。また、支部の皆様におかれましては、支部活動等ご尽力いただき感謝いたします。

令和7年度の活動といたしまして、初めて新潟支部大会に参加させていただきました事務局本部の活動や全国支部の活動等の情報共有をさせていただきました。今後とも各支部の会議に参加させていただき、支部の皆様との会話を大事にしていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。



- ・災害時の支援活動も、平時の活動と交流があればこそ！！
- ・基本点検、防災訓練、意見交換会等の交流活動から！！